

一貫構造計算プログラム SEIN La CREA Premium 木造オプション 発売記念キャンペーン 【キャンペーン期間】 2017年11月30日まで

拝啓 秋麗の候、皆様に於かれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、弊社では「SEIN La CREA Premium木造オプション」をリリースさせて頂く運びとなりました。

リリースに伴い、一貫構造計算プログラムSEIN La CREA Premiumシリーズとオプションプログラムをセットにした「PremiumPACK」および新製品「木造オプション」のキャンペーンを実施致します。

この機会にぜひご検討頂きますようお願い申し上げます。

敬具

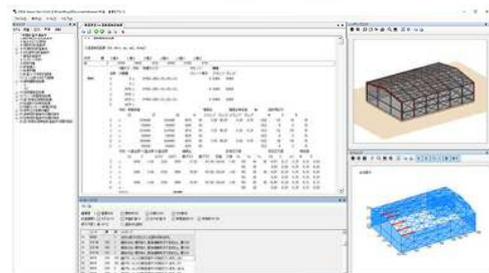
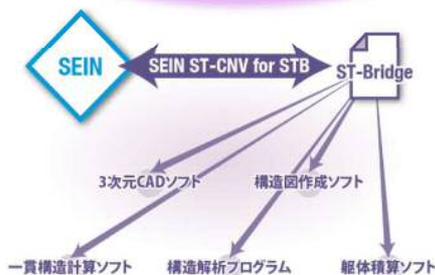
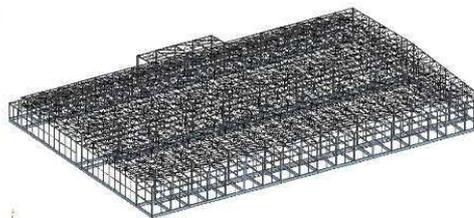
一貫構造計算プログラムセット	定 価	キャンペーン価格	保守料金
SEIN La CREA-LE PremiumPACK 64bitWindows専用 高速演算処理対応 構造種別:RC、S 解析規模:柱200本、梁400本 ライセンス:入力ライセンス1	25%OFF 900,000円	 675,000円	10,000円/月額
SEIN La CREA-CE PremiumPACK 64bitWindows専用 高速演算処理対応 構造種別:RC、SRC、S、CFT 解析規模:柱600本、梁1,200本 ライセンス:入力ライセンス1	30%OFF 1,600,000円	 1,120,000円	10,000円/月額
SEIN La CREA PremiumPACK 64bitWindows専用 高速演算処理対応 構造種別:RC、SRC、S、CFT 解析規模:無制限 ライセンス:入力ライセンス10	30%OFF 2,300,000円	 1,610,000円	30,000円/月額

※ 製品価格および保守料金はすべて税抜金額です。

PremiumPACK 内容

※PremiumPACKには、CREAの入力ライセンスと同数のCREA ViewerのライセンスおよびSEIN ST-CNV for STBを1ライセンス標準で付属します。

一貫構造計算プログラム **CREA Premium本体** + データ連携プログラム **SEIN ST-CNV for STB** + 計算結果閲覧プログラム **CREA Viewer**



木造対応オプションプログラム	定 価	キャンペーン価格	保守料金
木造オプション 64bitWindows専用 SEIN La CREA Premium(CE/LE含む)専用 木造対応オプションプログラム ※単体使用不可	33%OFF 300,000円	 200,000円	—

※ 製品価格および保守料金はすべて税抜金額です。

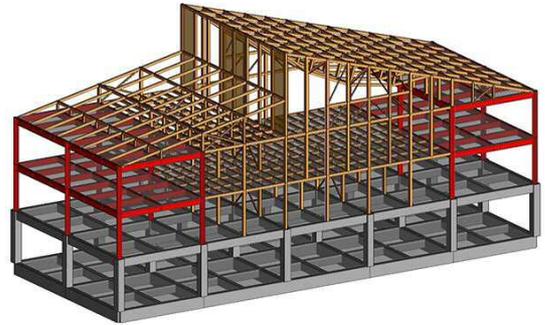
SEIN La CREA Premium木造オプション

【製品概要】

一貫構造計算プログラム「SEIN La CREA Premium木造オプション」は、SEIN La CREA Premium(GE/LE含む)に付帯する木造オプションです。柱、梁、壁、ブレースに構造種別「木造」の指定が行え、中大規模の木造や中大規模混構造にも対応しています。機能性においては、SEIN La CREAの任意形状入力はそのままだに、ユーザーが定義した通り軸や層レベルに関わらず自由に部材を配置でき、荷重計算から断面算定までの一貫構造計算を実行することが出来ます。また、多様なモデル化、応力解析の荷重ケースの追加、組合せ応力の任意作成など、建物に応じた計算条件を与えることができ、木造特有に配置する木造接合部の配置も可能です。

【準拠指針等】

- ・法令等 — 建築基準法、同施行令、関連告示
 - ・その他の基準類
 - ①2015年版 建築物の構造関係技術基準解説書
 - ②木質構造設計規準・同解説 日本建築学会、2006年版
 - ③木造軸組工法住宅の許容応力度設計 日本住宅・木材技術センター、2017年版
- ※③については、主として準拠する章は以下の2つです。
- ・2.3令46条関連の計算(P.49)
 - ・2.4.2地震力・風圧力に対する鉛直構面の検定(P.65)

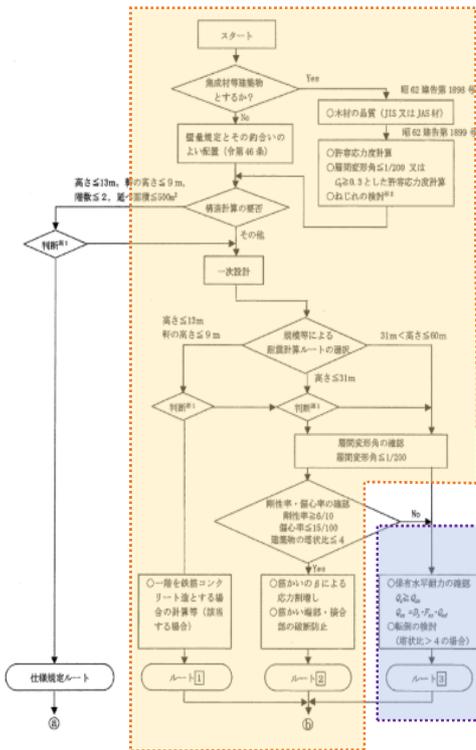


【木造+RC造+S造混構造モデル】

【計算対象建築物】

適用範囲

偏心率、剛性率、層間変形の出力は行います。(ルート判定は行いません。)



適用範囲外

保有耐力算定の機能は、現在のところ未対応です。

【断面定義】(木造接合部)

- ・木造部材(梁、柱、ブレース)の接合部を独立して配置することが可能です。
- ・接合部の剛性を考慮するときは、柱や梁の端部パネで回転と並進の剛性を調整することは可能です。
- ・接合部部材の配置の有無は応力に関係なく、許容耐力との比較のために配置を行います。

【断面定義-接合部画面】

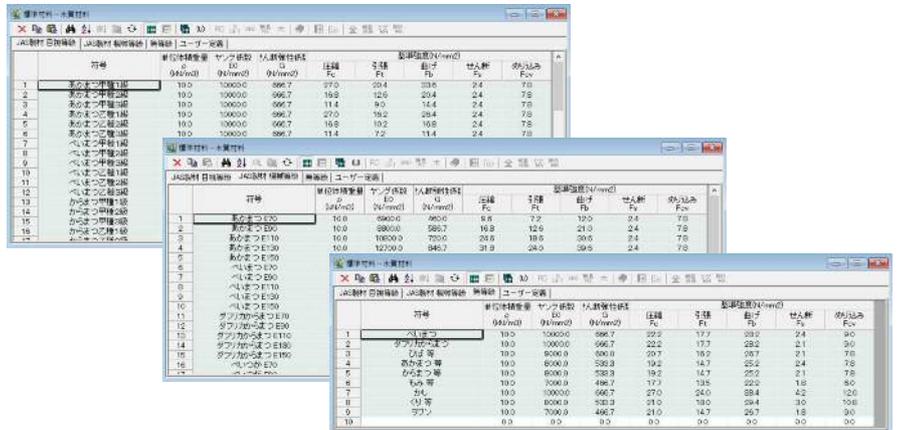


任意で検定方向の指定が可能

許容耐力を入力
各入力値により断面算定を実施

【木質材料データベース】

2015年版 建築物の構造関係技術基準解説書および木造設計規準2006に準じています。
新JAS 目視等級区分、機械等級区分
旧JAS 無等級材



お問合せ先

株式会社NTTファシリティーズ総合研究所
構造設計システム部

TEL : 03-6414-6190 (営業時間 9:00~17:30 ※土日祭日を除く)

e-mail : sein_market@ntt-fsoken.co.jp

〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-1 シーパンスN館 12F

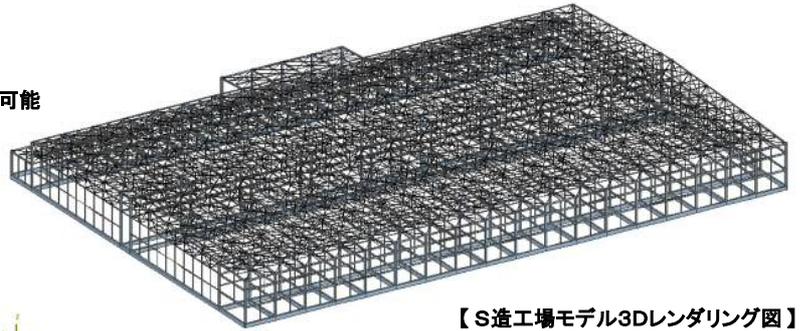


http://www.sein21.jp/

SEIN La CREA Premium

【製品概要】

- ・建物形状は任意で通り軸、層のレベルに捉われない部材配置
- ・剛床範囲に含まれない梁部材の弱軸方向を考慮した断面算定が可能
- ・非剛床解析時に、スラブ剛性を考慮した解析が可能
- ・ユーザーによる任意の荷重ケースの設定および組合せが可能
- ・荷重ケース毎に部材の剛性の変更が可能
- ・保有水平耐力計算時の応力を用いた断面算定機能



【S造工場モデル3Dレンダリング図】

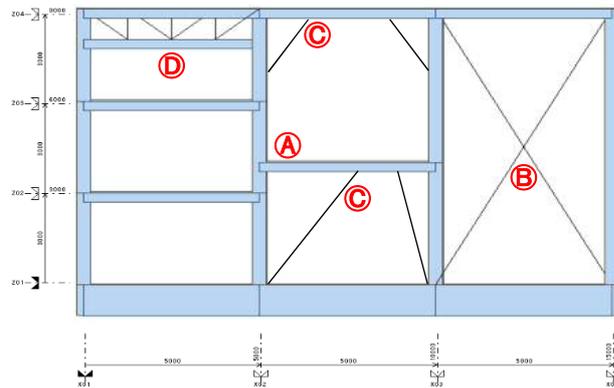
【SEINで使用可能な鉄骨大梁形鋼】

H形鋼以外にも豊富な形鋼を用意 (Premium版のみ使用可能)

角形鋼管	鋼管	山形鋼	山形鋼2丁合わせ	溝形鋼	溝形鋼2丁合わせ

【配置例】

- ① 段違い梁
ダミー層の設けずに部材の配置が可能
- ② プレース
複数階に渡る配置が可能
- ③ 偏心プレース、方杖
ダミー軸を設けず、任意位置に配置が可能
- ④ トラス梁
形状通りの配置が可能
斜材、束材により分割された大梁は、
単一材指定により単一部材として断面検定が可能



【軸組図レンダリング】

SEIN ST-CNV for STB

【製品概要】

SEIN ST-CNV for STBはSEIN La CREAのテキストファイルとST-Bridgeファイルの双方向データ変換プログラムです。
ST-Bridgeへ入出力対応しているプログラムとの変換が可能になります。
※ST-Bridgeとは、日本国内の建築構造分野での情報交換のための標準フォーマット

【SEIN → ST-Bridge】



【ST-Bridge → SEIN】



【変換対象部材】

部材	断面	内容
柱、間柱	RC 柱	形状、配筋
	S 柱	柱鉄骨、柱脚製品
	SRC 柱	形状、配筋、SRC 柱鉄骨形状、柱脚製品
	CFT 柱	CFT 柱鉄骨形状、柱脚製品
大梁、小梁	RC 梁	形状、配筋
	S 梁	梁鉄骨
	SRC 梁	形状、配筋、梁鉄骨
鉄骨プレース	S プレース	プレース鉄骨
スラブ	RC スラブ	形状
壁	RC 壁	形状、配筋
バラベツ	RC バラベツ	形状、配筋

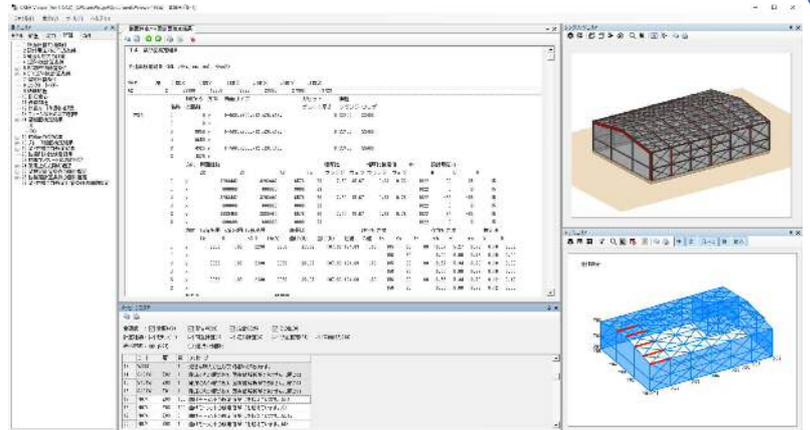
CREA Viewer

【概要】

CREA Viewerは、SEIN La CREAで計算した結果ファイル (csvファイル、txtファイル)を取り込んで、各フォルダに格納された結果ファイルを一括で閲覧することができるプログラムです。CREA Viewerの機能を使って、モデルをレンダリングやエラーメッセージ一覧を参照し該当箇所の検索、フィルターを実行して該当箇所の計算結果のみを画面に表示させ印刷することができます。

また、CREA Viewerは下記の6つで構成されており、表示させる画面も自由に組み合わせが行えます。

- ① 目次エリア
- ② テキストエリア
- ③ モデルエリア
- ④ グラフエリア
- ⑤ メッセージエリア
- ⑥ レンダリングエリア



【CREA Viewer メイン画面】

【テキストエリア】

テキストエリアは、CSVファイルの内容を見やすくレイアウトして画面に表示するエリアです。テキストエリアでは、NGになる値を赤く強調表示することができます。

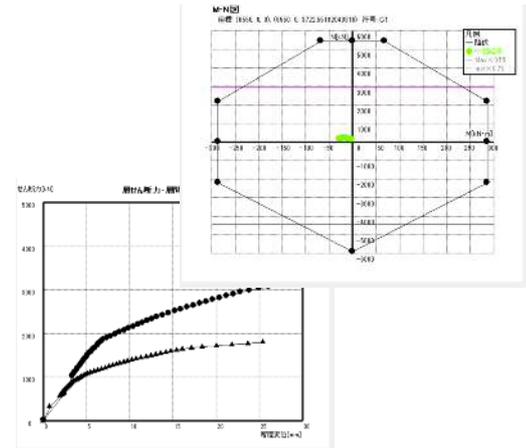
断面算定/14 梁断面検定結果

S連続検定結果 (kN, kN/m, mm, mm², N/mm²)

符号	層	I端X	I端Y	I端Z	J端X	J端Y	J端Z	断面サイズ				ガセット				鋼種				プレート厚さ				フランジ				ウェブ				
		I端から		方向	断面サイズ		ガセット		鋼種		プレート厚さ		フランジ		ウェブ		幅厚比		幅厚比検定値		H _p		設計用応力		M		Q		N			
		名称		の距離	H-300×150×6.5×3×13		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		フランジ		ウェブ		フランジ		ウェブ		幅厚比		幅厚比検定値		設計用応力		M		Q		N	
G1	2	0	0	4882	4000	0	4882																									
		結合せ地震1角I		0 y	H-300×150×6.5×3×13		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		フランジ		ウェブ		フランジ		ウェブ		幅厚比 <td colspan="2">幅厚比検定値</td> <td colspan="2">設計用応力</td> <td colspan="2">M</td> <td colspan="2">Q</td> <td colspan="2">N</td>		幅厚比検定値		設計用応力		M		Q		N	
		J		4000 y	H-300×150×6.5×3×13		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		フランジ		ウェブ		フランジ		ウェブ		幅厚比 <td colspan="2">幅厚比検定値</td> <td colspan="2">設計用応力</td> <td colspan="2">M</td> <td colspan="2">Q</td> <td colspan="2">N</td>		幅厚比検定値		設計用応力		M		Q		N	
		C		2000 y	H-300×150×6.5×3×13		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		0 SN400A SN400A		フランジ		ウェブ		フランジ		ウェブ		幅厚比 <td colspan="2">幅厚比検定値</td> <td colspan="2">設計用応力</td> <td colspan="2">M</td> <td colspan="2">Q</td> <td colspan="2">N</td>		幅厚比検定値		設計用応力		M		Q		N	
		方向		断面性能		幅厚比		幅厚比検定値		H _p		設計用応力		M		Q		N														
		ZC		ZT		AS		I _b		フランジ		ウェブ		フランジ		ウェブ		幅厚比 <td colspan="2">幅厚比検定値</td> <td colspan="2">H_p</td> <td colspan="2">設計用応力</td> <td colspan="2">M</td> <td colspan="2">Q</td> <td colspan="2">N</td>		幅厚比検定値		H _p		設計用応力		M		Q		N		
I	y			381188		381188	1833	39	8.33	43.38	0.33	0.72	127	-85	45	0																
J	y			480618		480618	1833	39	8.33	43.38	0.33	0.72	127	36	24	0																
C	y			480618		480618	1833	39	8.33	43.38	0.33	0.72	127	-16	45	0																
		方向		f _c 算出用		f _t 算出用		縮長比		許容応力度		存在応力度		検定値																		
		Lk		K		Lb(U)		Lb(D)		曲げ(U)		曲げ(D)		圧縮		C値		f _b		f _s		f _c		σ _{rb}		σ _c		σ _t				
I	y			4000	1.00	0	4000	0.00	103.24	121.44	2.22	204	185	95	***	24.44	0.00	1.22	0.18													
J	y			4000	1.00	0	4000	0.00	103.24	121.44	-	295	185	95	75.75	12.81	0.00	0.00	0.00													
C	y			4000	1.00	0	4000	0.00	103.24	121.44	2.22	204	185	95	-93.25	24.44	0.00	0.18	0.18													

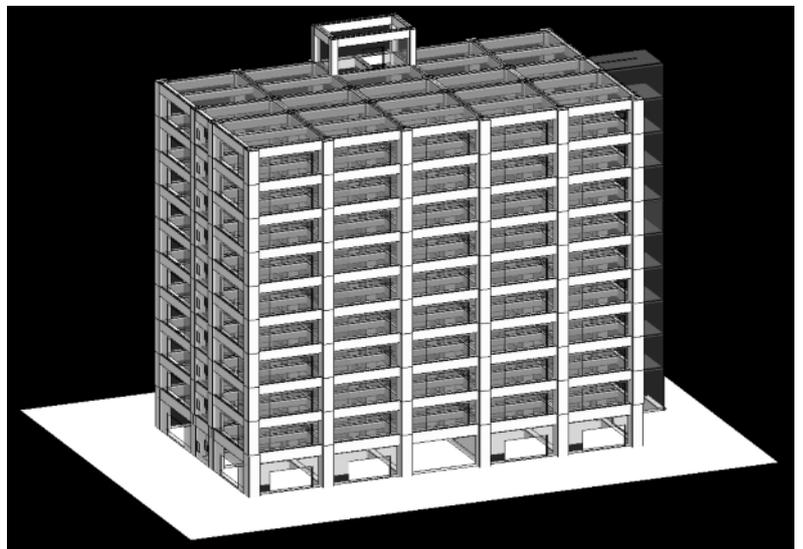
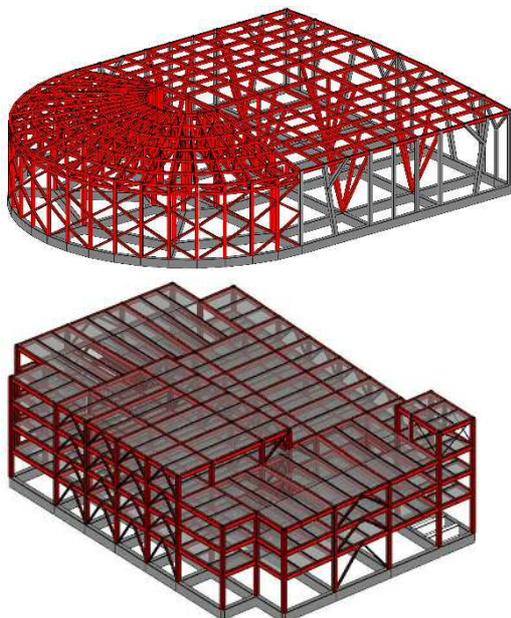
【グラフエリア】

柱のMN相関図を描画し、保有耐力計算結果の中間結果ファイルから応力をプロットすることができ、応力の軌跡を確認することができます。また、Q-δ曲線図は方向別に描画できます。



【レンダリングエリア】

CREA Viewerのレンダリングエリアは、建物形状を3Dでレンダリング描画するエリアです。レンダリングエリアに描画したモデル図は、光源を設定したり、陰影をつけたり、簡易なテクスチャーを考慮した描画が行えます。



FAXお申込み用紙

送付先 株式会社NTTファシリティーズ総合研究所
構造設計システム部

FAX 03-6414-6024

一貫構造計算プログラム SEIN La CREA Premium

木造オプション販売記念キャンペーン

資料請求／デモンストレーション／御見積書

ご希望の項目へチェック☑をお入れ頂き、
下記の必要事項を記入のうえ、上記FAX番号までお送りください。

<input type="checkbox"/>	【資料請求】 SEIN La CREA Premium (LE/CE含む) 一式
<input type="checkbox"/>	【資料請求】 木造オプション
<input type="checkbox"/>	【デモンストレーション希望】
<input type="checkbox"/>	【御見積希望】 製品名: _____

貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
部署名/役職	
ご芳名	
E-mail	
メールマガジン 【SEIN TIMES】	上記、E-mailへSEINのキャンペーン、セミナー情報などをお送りします。既に配信されている方のチェック☑は不要です。 配信希望する <input type="checkbox"/> 配信しない <input type="checkbox"/>

【個人情報の取扱いについて】

本書類にていただいた個人情報は、ご請求頂いた資料の送付及び関連する商品のご案内を目的とし、個人情報保護法及び関連法令また当社個人情報保護方針及び関連する規程類に基づき適正に管理、保護し、目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

(個人情報保護方針: <http://www.ntt-fsoken.co.jp/privacy/index.html>)

なお、個人情報に関するお問合せ先は、株式会社NTTファシリティーズ総合研究所 お客様個人情報お問合せ窓口03-6414-6023

(privacy@ntt-fsoken.co.jp)にてお受け致します。